

キャリア教育共創プログラム 2020 年度 講義実施報告書

2021 年 3 月



はじめに

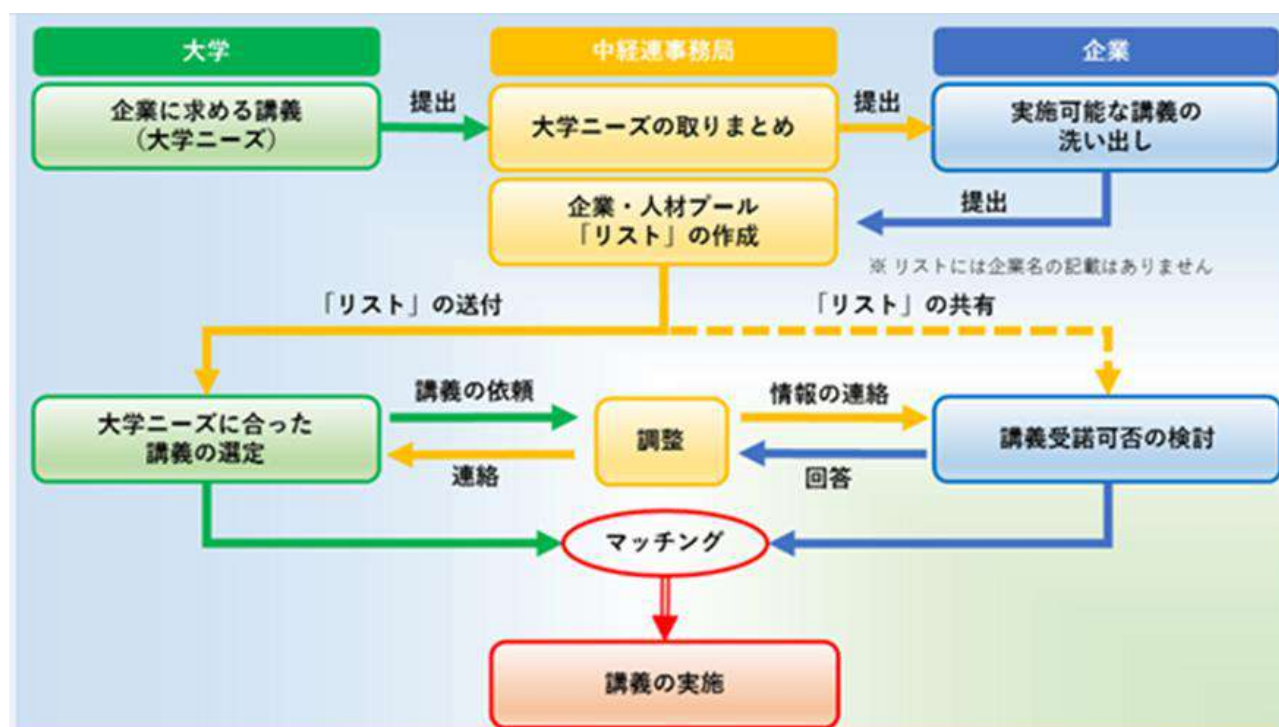
「キャリア教育共創プログラム」は、産学共創によるキャリア教育（人材育成）の実践策として、中経連が事務局役を担い、会員大学のニーズを会員企業に提供し、会員企業に提供して頂ける講義をご検討いただいた上、当事者間のマッチングを経て、会員企業から会員大学の講義へ講師派遣等を行う取り組みです。

このたび、2020 年度の実施報告書を取りまとめましたので、ご報告いたします。ご活用を検討されている会員大学の皆様の参考になれば幸いです。また、今後も会員企業の皆様の引き続きのご協力をよろしくお願い致します。

【参考：2020 年度の実績】

- 会員企業 82 社・団体から 152 件の「相談可能な講義内容」を会員大学に提供
- 6 大学において 14 社・団体が 17 コマの講義を実施

（参考）本取り組みのスキーム



【お問い合わせ先：事務局】

(一社) 中部経済連合会 企画部 渡邊・岡戸

TEL : 052-962-8091

E-mail : jinzai@chukeiren.or.jp

目 次

＜実施報告書（実施日付順。敬称略。法人種類の名称省略）＞

公立諏訪東京理科大学×富士通.....	1
南山大学×シーキューブ.....	2
公立諏訪東京理科大学×豊田自動織機.....	3
南山大学×大同特殊鋼.....	4
名古屋学院大学×三井住友海上火災保険.....	5
中京大学×三井住友海上火災保険.....	6
名古屋学院大学×興和.....	7
中京大学×三重銀行.....	8
名古屋学院大学×イビデン.....	9
名古屋学院大学×サントリーホールディングス.....	10
名古屋学院大学×電通.....	11
名古屋学院大学×アイシン高丘.....	12
名古屋学院大学×豊田自動織機.....	13
中京大学×住友電装.....	14
岐阜大学×豊田自動織機.....	15
中京大学×三井不動産リアルティ.....	16
名古屋市立大学×中部経済連合会.....	17

※各大学様よりご提出頂きました実施報告書をできる限り原文のまま掲載しておりますが、講師をお務め頂きました方の氏名を伏せるなど、一部修正を行っております。

公立諏訪東京理科大学 × 富士通

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	公立諏訪東京理科大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020年6月13日10:50～12:30
	講義等担当企業名	富士通株式会社
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	工学部 情報応用工学科、機械電気工学科
	対象学年	1年
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	約300名
	講義等の目的・狙い	早期より社会人の講演を聞くことで、働くことを意識し、今後の大学生活の学びについて考える機会とするため。
	講義等のテーマ	ICT業界とその仕事
	講義等の内容(プログラム)	1. ICT とは 2. ICT 業界とは 3. ICT 企業とは 4. ICT の事例 5. ICT 業界の仕事 6. 最後に
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	オンライン授業
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・将来の職業について考えるきっかけになった ・今まで技術的なことしか考えていなかったが、今日のお話を聞くことで、自分の見識がまた広がったような気がした。 ・内容が専門的すぎず理解できたのでとても面白かった。 ・自分がこれから送る大学生活で学ぶことが具体的に見えてきて、モチベーションが上がった。
	担当教員のコメント	・これから4年間大学で学んでいく学生にとって有意義なお話をいただけたと感じています。大学に入るという一つの目標を達成した後、モチベーションが下がってしまうこともあります。大学卒業後の仕事を意識し、今後の学びについて考えるきっかけとなりました。
	反省点・改善すべき点	
その他		

南山大学×シーキューブ

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	南山大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020年7月8日(水)2限(11時05分～12時35分)
	講義等担当企業名	シーキューブ株式会社
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経営学部・経営学科
	対象学年	2年
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	21名
	講義等の目的・狙い	経営企画の役割、事業計画の立案について学ぶ
	講義等のテーマ	新しい事業へのチャレンジ
	講義等の内容(プログラム)	1. 業界・会社紹介 2. 新しい事業への進出の背景 3. 農業へのチャレンジ 4. 学生の皆さんへ
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	オンライン授業
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・新規事業では、多くの問題に対処し、試行錯誤が必要となることが理解できた。 ・新規事業の進め方を知ることができて有意義であった。 ・架空のビジネスを想定して事業計画書の作成を授業で行っているが、実際の取り組みをお聞きすることで、事業計画書の重要性について理解が深まった。 ・情報収集力・企画力・プレゼン力・コミュニケーション能力・前向きな姿勢など、社会人基礎力を身につけたいと感じた。
	担当教員のコメント	・コロナ禍のため、オンライン授業形式での実施となったが、講師の先生には、快く出前授業を引き受けていただき、感謝いたします。 ・実際に新規事業を立ち上げられた経験談でしたので、学生たちは熱心に聞いていたと思います。
	反省点・改善すべき点	特にありません。
その他		

公立諏訪東京理科大学×豊田自動織機

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	公立諏訪東京理科大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020年8月29日13:40～15:20
	講義等担当企業名	株式会社豊田自動織機
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	工学部 情報応用工学科、機械電気工学科
	対象学年	1年
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	約300名
	講義等の目的・狙い	早期より社会人の講演を聞くことで、働くことを意識し、今後の大学生活の学びについて考える機会とするため。
	講義等のテーマ	技術開発における物理、数学の適用
	講義等の内容(プログラム)	1、自己紹介、企業紹介 2、自動車を取り巻く環境 大変革をいかに乗り切るか、創造的な業務の重要性 3、「ロジカルシンキング」と「ラテラルシンキング」 いかに常識に縛られているか体験してもらう簡単な演習 4、演習問題
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	オンライン授業
使用言語	日本語	
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・これからの発展や将来の職のためになる発想力を意識させられるような構成になっていて、自分からも新しい発想や考え方について触れていくことができた。 ・普段の生活で自分からは考えたこともなかったことについて深く触れられた。自分がいかに常識にとらわれているのかを知ることができた。 ・正解のない現代、常識から外れた発想など面白いと思える内容だった。
	担当教員のコメント	例題や演習問題を多く取り入れていただいたため、学生もより能動的に講義に参加することが出来ました。受験勉強など答えのある問題に取り組んできた学生にとって、答えのないものに取り組むといった考え方は新しい発見だったように思います。
	反省点・改善すべき点	
その他		

南山大学×大同特殊鋼

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	南山大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020年9月30日(水) 9:20～10:50
	講義等担当企業名	大同特殊鋼株式会社
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経営学部・経営学科
	対象学年	3年
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	16名
	講義等の目的・狙い	学生に管理会計の実践に対して興味を抱かせる
	講義等のテーマ	経営計画策定の実際と管理会計業務のやりがい
	講義等の内容(プログラム)	1.会社・業界の紹介 2.経営計画(予算)策定の実際 3.管理会計業務のやりがい 4.質疑応答
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	オンライン授業
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・経営企画は大きな責任とやりがいにあふれた業務であることが伝わってきた。 ・より一層会計を学ぼうというモチベーションにつながった。 ・経営計画を立てることは、業績を上げるうえで欠かせないことが分かりました。 ・管理会計の基礎的な知識を増やすとともに、その応用を考えることができるようになりたいと感じた。 ・商品別、顧客別に採算管理を緻密に行うことで利益を上げていることを知り、現実的な管理会計の使い方を知ることができた。 ・教科書や参考書に載っているような理論的な課題ではなく、各部門で起こる問題や解決策を実際に聞くことができてよかった。 ・現物を見ることで数字(結果)が腑に落ちるというお話は興味深いものであった。
	担当教員のコメント	・授業は、少人数の参加者に限定し、Zoomによるオンライン講義で行った。 ・事前に資料をいただき、学生には、それを読ませて参加させた。 ・質疑応答形式の授業であり、多くの質問が寄せられた。 ・丁寧に説明いただき、学生の理解が進み、また学習の動機付けにもなった。
	反省点・改善すべき点	・事前に質問を集めることで議論の整理ができてスムーズに授業を進行することはできたが、学生が直接発言する機会が減ってしまった。次回は、学生と講師の交流の観点からも、発言の機会をもう少し増やすことを考えたい。
その他		

名古屋学院大学 × 三井住友海上火災保険

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	名古屋学院大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020.10.7 13:00～14:30
	講義等担当企業名	三井住友海上火災保険(株)
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部・現代社会学部
	対象学年	2～4年生
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	150名
	講義等の目的・狙い	様々な業界・企業について知り職業選択や進路の決定に役立てることを目的とした講義
	講義等のテーマ	損害保険業界について
	講義等の内容(プログラム)	1.自己紹介 2.損害保険業界について 3.損害見聞業界の未来について 4.学生へのメッセージ 5.質疑応答
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	オンライン授業
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・損害保険について、名前を知っているだけで知識は全くなかったが、最初の方に損害保険についての説明で偶然おきるものなら損害保険として通用するという説明が、保険についての知識がない私にとってとても理解のしやすい内容であった。 ・時代の変化とともに世の中にはいままでなかったリスクが発生するので先進的な技術を支えるリスクヘッジが必要という話から自身においても時代の変化に対応するようにチャレンジすることが大切だと感じた。
	担当教員のコメント	・要所要所で損害保険に関する面白いクイズを入れて頂くなど、学生にとって非常に楽しく学びながら損害保険業界について知ることができる講演でした。
	反省点・改善すべき点	特に無し
その他		

中京大学×三井住友海上火災保険

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	中京大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020年10月8日
	講義等担当企業名	三井住友海上火災保険株式会社
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部経済学科
	対象学年	3年
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	30名
	講義等の目的・狙い	損保業界研究、企業研究、就職活動へ向けてのキャリア教育
	講義等のテーマ	損保保険業界について
	講義等の内容(プログラム)	損害保険の役割、損害保険業界の未来
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	損害保険があらゆる業界のリスクをカバーし、もし何かあっても、次のチャレンジができる力となることを知った。また、未来のデジタル化へ対応していることなど新たなことを知ることができた。
	担当教員のコメント	損保が再起の力となり社会経済を支えるということ、未来に向けて企業がいち早く活動していること等、学生が損保業界研究、企業研究をする上で重要な観点、有益な情報を与えてくださる講義となった。
	反省点・改善すべき点	2年生にも聞かせたい講義だったため、受講生が増やしても良かったかと思う。(新型コロナウイルスへの対応から今回は不可能であったと思うが)
その他		

名古屋学院大学 × 興和

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	名古屋学院大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020.10.14 13:00~14:30
	講義等担当企業名	興和株式会社
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部・現代社会学部
	対象学年	2~4年生
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	150名
	講義等の目的・狙い	様々な業界・企業について知り職業選択や進路の決定に役立てることを目的とした講義
	講義等のテーマ	国際ビジネスの実情と体験談
	講義等の内容(プログラム)	1.自己紹介 2.商社の概要 3.商社で働くことの体験談 4.学生へのメッセージ 5.質疑応答
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	オンライン授業
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・商社の事業は企業と企業の仲介役のイメージがあったが、様々な企業に投資して企業の価値を高めるとともに、自社の収益最大化を図る「事業投資」のことは思いつかなかった。 ・海外にも売るということで海外と合わせた時差や訪問の文化を理解し、その上でものを売るというのが大変だなと思いとても印象的であった。
	担当教員のコメント	・多くの学生は商社という言葉は知っていますが、具体的に何をやっているのか知らないと思います。今回、講師の方自身の職場体験(取引の様子)を聞くことで、商社で働くことの具体的なイメージが持てたようです。
	反省点・改善すべき点	特に無し
その他		

中京大学 × 三重銀行

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	中京大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020年10月22日 14:55～16:25
	講義等担当企業名	三十三フィナンシャルグループ・三重銀行
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部・経済学科
	対象学年	3年
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	30名
	講義等の目的・狙い	金融業・銀行業の業界・企業研究
	講義等のテーマ	社会が求める人物像と金融・銀行業界
	講義等の内容(プログラム)	社会人と学生の違い, 金融業界とは, 銀行の仕事
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	金融業界における各業種の違いが明確になった。企業人事担当者の視点を聞かせていただき、参考になった。
	担当教員のコメント	銀行が抱える課題や取組の話も興味深かったが、金融業界全般にわたってわかりやすく説明していただいたので、学生の業界研究に大いに役立った。
	反省点・改善すべき点	もう少し受講学生数が多くても良かったかもしれない。
その他		

名古屋学院大学 × イビデン

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	名古屋学院大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020.10.28 13:00～14:30
	講義等担当企業名	イビデン株式会社
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部・現代社会学部
	対象学年	2～4年生
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	150名
	講義等の目的・狙い	様々な業界・企業について知り職業選択や進路の決定に役立てることを目的とした講義
	講義等のテーマ	社会人に学ぶキャリアデザイン
	講義等の内容(プログラム)	1.自己紹介 2.「働くこと」とは? 3.就職活動のポイント 4.企業が求める人材 5.学生時代にやっておくべきこと 6.会社紹介 7.質疑応答
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	オンライン授業
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・改めて働くことの意義について考え自分自身の働くとは何なのか考えられる時間ができました。人生において「働く」時間は人生の半分を占めていて、今を考えるだけではなく人生を長く見つめて未来のことも意識して職業を選ぶことが大事というアドバイスは非常に印象に残りました。 ・これからは70歳まで働くことが普通になるかもしれないことを考えると、「働くこと」の目的は様々ではあるが、誰かの役に立ち、社会貢献に繋がっているという考えをもつことは大切であると思った。
	担当教員のコメント	・就職面接では「なぜ働くのか」という質問をされることが多いと聞きますが、学生がそれを考える上で非常に参考となる有益な講演でした。
	反省点・改善すべき点	特に無し
その他		

名古屋学院大学×サントリーホールディングス

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	名古屋学院大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020.11.4 13:00～14:30
	講義等担当企業名	サントリーホールディングス株式会社
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部・現代社会学部
	対象学年	2～4年生
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	150名
	講義等の目的・狙い	様々な業界・企業について知り、職業選択や進路の決定に役立てることを目的とした講義
	講義等のテーマ	飲料メーカーで働くこと
	講義等の内容(プログラム)	1.自己紹介 2.酒類・飲料業界とサントリーで働くことの面白さ 3.社会人(就職活動)に向けてのメッセージ 4.質疑応答
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	オンライン授業
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・一つの商品を作り上げるには営業企画、宣伝、原料、知財、商品開発技術開発、デザイン包材開発など想像を超える協力があるのを理解できた。 ・「やってみなはれ」という考えに基づいて困難なウイスキーやビールなどといった事業に参入し結果を出すまでやりきる姿はとても印象に残りました。
	担当教員のコメント	・学生にとって身近な商品の開発過程を聴講でき、非常に反響の大きい講演でした。また講師の方の非常にフレンドリーなお人柄のおかげで学生から多くの質問が出て、学生にとって直接企業の方とお話ができる貴重な機会を頂きました。
	反省点・改善すべき点	特に無し
その他		

名古屋学院大学 × 電通

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	名古屋学院大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	11月9日(月) 10時45分～12時15分
	講義等担当企業名	株式会社 電通
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部 経済学科
	対象学年	1年生 及び 3年生
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	120名
	講義等の目的・狙い	業界についての知識をつけるとともに、ビジネスの前線にいる人の話を聞くことで、今後自分が在学中に何に取り組んでいくかについての指針を得る。
	講義等のテーマ	マーケティング戦略とは何か～モノづくりとコトづくり
	講義等の内容(プログラム)	企業連携演習(企業と提携し、直面する課題の提示を受け、その解決策の考案に取り組む実践的講義)
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	オンライン授業
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	社会における広告の重要性について理解した。ビジネスを考える上で広告は切っても切り離せないものだと思えた。等
	担当教員のコメント	学生だけでなく教員にとっても大変刺激を受けた講演でした。広告の可能性や今後の変化など、その流れにしっかりと乗っていく必要性を感じました。
	反省点・改善すべき点	特にありません。よい講演会になったと思います。
その他		

名古屋学院大学×アイシン高丘

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	名古屋学院大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020.11.11 13:00～14:30
	講義等担当企業名	アイシン高丘株式会社
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部・現代社会学部
	対象学年	2～4年生
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	150名
	講義等の目的・狙い	様々な業界・企業について知り、職業選択や進路の決定に役立てることを目的とした講義
	講義等のテーマ	働くことを考える”メーカー”
	講義等の内容(プログラム)	1.自己紹介 2.アイシン高丘の紹介 3.メーカーの魅力 4.メーカーでのお仕事(事務系) 5.就職活動のポイント 6.質疑応答
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	オンライン授業
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・これから就職活動をしていくうえで、今まではその企業の評判であったり、給料面であったりを見ていたけれど、「やる気が起きる」という視点はかなり大事だと感じた。 ・今回の講義を担当して頂いたアイシン高丘では、自動車の部品等を作成しており、作成したものがはっきりとわかる点があり、その他のメーカーであってもほとんど同じであり、実現可能性を探しながら、需要やニーズ、時代に合わせた形を世の中に生み出すというメーカーの姿がとても印象に残りました。
	担当教員のコメント	・多くの学生が職種(事務職や営業職など)の違いについて理解していないため、今回の講演で各職種の役割について具体的な体験談に基づいて講演して頂いたので、学生にとって今後の就職活動における職種選択に非常に参考になる講演でした。
	反省点・改善すべき点	特に無し
その他		

名古屋学院大学×豊田自動織機

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	名古屋学院大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020.11.18 13:00～14:30
	講義等担当企業名	株式会社豊田自動織機
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部・現代社会学部
	対象学年	2～4年生
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	150名
	講義等の目的・狙い	様々な業界・企業について知り、職業選択や進路の決定に役立てることを目的とした講義
	講義等のテーマ	グローバル社会で活躍できる人材～今後のキャリア形成に向けて～
	講義等の内容(プログラム)	1.自己紹介 2.会社概要/事業紹介 3.部署/業務の紹介 4.「社会人になるとは」 5.海外での業務経験 6.学生へのメッセージ 7.質疑応答
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	オンライン授業
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・学生のころから組織の中で自分は何ができるのかを見出すことで社会人になる準備をすることが重要だということが印象に残った。海外で働く場合に語学力よりも積極的に行動することができれば仕事もうまくいくことがあるということが印象に残った。 ・自分の力だけではなく提携先の企業などお互いに支えあうことやどのようなことも自分から一歩踏み出していくことが社会人に必要と仰ったことがとても印象に残りました。
	担当教員のコメント	・学生にとって社会人になることの意味を考えることができる非常に貴重な機会でした。また講師の上司の方もオンラインで参加して頂き、社員の成長について感想を言って頂くなど、職場における人間関係が垣間見られる良い講演でした。
	反省点・改善すべき点	特に無し
その他		

中京大学×住友電装

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	中京大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020年11月24日 13:30～14:20
	講義等担当企業名	住友電装株式会社
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	工学部・電気電子工学科
	対象学年	2～4年
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	25名
	講義等の目的・狙い	学生にエンジニアのキャリアパスについて意識させ、大学院進学や企業への就職に興味を持たせる。
	講義等のテーマ	エンジニアの体験に基づくキャリアプランの描き方
	講義等の内容(プログラム)	講師自身の経験に基づくキャリアプランの描き方を大学院進学、インターンシップから就職活動までを通して講義頂いた。
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	オンライン講義
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・コロナ禍における採用について概要をつかめた。 ・仕事におけるチームワークについて学ぶことができた。 ・自動車部品業界の仕事について多岐にわたり学ぶことができた。
	担当教員のコメント	企業調査の事前課題もあり、受講生が就職活動である企業研究から就職後の実際の業務までの流れを知る良いきっかけになったと感じる。ロールモデルとなる若手社員の方のお話も具体的でわかりやすく、大変興味をもって聴講していた様子であった。
	反省点・改善すべき点	対面講義を重視していたため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けスケジュールが2転3転してしまった。オンライン開催への切り替えの判断をもう少し早くすべきであったと感じる。
その他		

岐阜大学 × 豊田自動織機

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
大学情報	大学名	岐阜大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020年12月3日10:30ー12:00
	講義等担当企業名	豊田自動織機
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	工学部・電気電子・情報工学科 応用物理コース
	対象学年	2年生
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	20名
	講義等の目的・狙い	実践的な論理的思考能力を身に着けること。
	講義等のテーマ	社会の中で物理学や数学がどのように活かされるのか。
	講義等の内容(プログラム)	論理的思考に関する演習問題も含めた講義
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業とオンラインの同時開講
	使用言語	日本語
	正課・非正課の別(選択)	正課
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	今日の授業でもあった「守り」の思考をするのではなくて、「攻め」の思考にシフトさせて、考えていくことでよりよい発想が思いつきやすくなることを学んだ。
	担当教員のコメント	普段の授業とは異なり、企業の現場の視点からの講義で、学生は非常に興味をもって聞いていたと思います。
	反省点・改善すべき点	特にありません。
その他	特にありません。	

中京大学×三井不動産リアルティ

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	中京大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2020年12月3日
	講義等担当企業名	三井不動産リアルティ株式会社
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	経済学部経済学科
	対象学年	2年
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	35名
	講義等の目的・狙い	不動産業界研究、企業研究、就職活動へ向けてのキャリア教育
	講義等のテーマ	社会人とは 働くための知識と技術
	講義等の内容(プログラム)	業界の状況、社会人、働くとは
	講義形式(対面授業、オンライン授業等)	対面授業
	使用言語	日本語
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	学生と社会人の違いについて再確認することができた。 不動産業界が色々な分野で活動していることを知ることができた。 ソーシャルスキルについて勉強になった。
	担当教員のコメント	社会経済が変化する中で、未来に向けて企業も変化していること、社会人としてのマナー、学生時代でやるべきこと等、学生がこれからインターンシップや就職活動をする上で重要な観点、有益な情報を与えてくださる講義となった。
	反省点・改善すべき点	今回は2年生を対象としたが、1年にも聞かせたい講義だった。受講生を幅広くしても良かったかと思う。
その他		

名古屋市立大学 × 中部経済連合会

	項目	記入欄(原則として全て記入してください)
講義等情報	大学名	名古屋市立大学
	講義等の実施日と時間帯 (複数回の場合はすべての日程)	2021年1月14日
	講義等担当企業名	中部経済連合会
	講義等の種類(選択)	出前授業
	対象学部・学科	薬学部、経済学部、人文社会学部、芸術工学部、総合生命理学部
	対象学年	1～3年
	受講学生数 (複数回の場合は各回毎の人数)	192名
	講義等の目的・狙い	社会においてどのような人材が求められているか、学生のうちに何を学んでおくべきかを就職支援企業に所属する外部講師から学ぶ。また、様々な業界の外部講師から、各業界の社会的役割、社会における位置づけ、仕事のやりがい、将来性、そこで働く楽しさなどについて聞くことで自身のキャリアをデザインにつなげる。
	講義等のテーマ	社会人になるBーキャリア形成に備えた学びー
	講義等の内容(プログラム)	・自己紹介 ・所属企業が社会において果たす役割 ・組織内での業務区分 ・職務上必要とされる知識や能力 ・仕事のやりがいや所属業界の将来性 などについて、個々の所属団体の宣伝ではなく、業界の代表として講義。
講義形式(対面授業、オンライン授業等)	オンライン授業	
使用言語	日本語	
正課・非正課の別(選択)	正課	
コメント	学生のコメント(特徴的なものを記入)	・中部圏の課題として、中部圏は製造業はとても強いが情報系は弱く、人口も減少していて特に女性の東京への転出も多いことが挙げられることが分かった。 ・少子高齢化や工業産業の変化で、強味のままではいられないことがわかりました。 ・近い将来、生産年齢人口が減っていくと予想されている中で、未来を担う私たちの世代が中心となって中部圏の豊かさを守る産業の在り方を考えなければならなかった。 ・これから労働人口が減少していき、さらにはほかのアジアの国々も力をつけてきている中で最先端の技術や考え方を駆使して、私たちが日本を支える、変えていかなければいけないということを改めて再確認することが出きました。
	担当教員のコメント	本講義のメインテーマは、「様々な業種・業界について理解を深めること」であるが、この講義では他と異なり、「中部圏はモノづくり産業に支えられ、豊かで安泰」と思い込んでいる学生に対し、世界の産業(構造)の変化、中部圏の産業の今後の動向などをお話いただいた。 ご自身の経験や多くの客観的資料に基づく講義には非常に説得力があり、学生の多くは、「地元企業に就職すれば安泰」という考えを改め、社会の変化を常に見つめ、その変化に対応できる力を継続的に身につける必要がある」との認識をもったことがコメントから伺える。
	反省点・改善すべき点	次年度は今回のような講義をもう少し早めに入れ、学生同士が意見交換をする中で多様な考え方に触れることが出来れば、より有意義な授業となると考えられる。
その他		